

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (1/8)

認定番号: 0274-2212, サービス名称: レッツ原価管理Go2クラウド, 事業者名称: 株式会社レッツ

【審査対象項目】		【記述内容】		必須/選択	申請内容
1	開示情報の時点	開示情報の日付	開示情報の年月日(西暦)	必須	2022/11/8
- 事業所・事業					
2	事業所等の概要	事業者名	事業者の正式名称(商号)	必須	株式会社レッツ
3		設立年・事業年数	事業者の設立年(西暦)	必須	1990年
			設立後の事業年数(1年に満たない場合は月数)		32年
4		事業所	事業者の本店住所・郵便番号	必須	989-6106 宮城県大崎市古川幸町1丁目6-12
	事業所数(国内、国外)		国内:3ヶ所		
	主な事業所の所在地		宮城、東京、大阪		
5	事業の概要	主な事業の概要	事業者の主要な事業の概要(ASP・SaaS以外も含む) <100字以内で記述>	必須	建設業向け原価管理ソフトウェアの開発、販売および保守業務。インターネットを利用した原価管理ソフトウェアの開発・販売・保守。
- 人材					
6	経営者	代表者	代表者氏名	必須	山崎教雄
			代表者写真	選択	なし
			代表者年齢		54歳
			代表者経歴(学歴、業務履歴、資格等)		2000年7月株式会社レッツ 取締役就任 2013年9月当社 代表取締役社長就任(現職)
7	役員	役員数	選択	4人	
		役員氏名及び役職名		山崎教雄 代表取締役 宮嶋宏恵 取締役 山崎聡美 取締役 千葉直司 監査役	
8	従業員	従業員数	正社員数(単独ベース)	選択	15人
- 財務状況					
9	財務データ	売上高	事業者全体の売上高(単独ベース)(単位:円)	必須	324,912,515円(2022年7月期)
10		経常利益	事業者全体の経常利益額(単独ベース)(単位:円)	選択	
11		資本金	事業者全体の資本金(単独ベース)(単位:円)	必須	27,000,000円(2022年7月期)
12		自己資本比率	事業者全体の自己資本の比率(単独ベース)(単位:%)	選択	
13		キャッシュフロー対有利子負債比率	事業者全体のキャッシュフロー対有利子負債比率(単独ベース)(単位:%)	選択	
14		インタレスト・カバレッジ・レシオ	事業者全体のインタレスト・カバレッジ・レシオ(単独ベース)(単位:%)	選択	
15		上場の有無	株式上場の有無と、上場の場合は市場名	選択	非上場

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (2/8)

認定番号: 0274-2212, サービス名称: レッツ原価管理Go2クラウド, 事業者名称: 株式会社レッツ

【審査対象項目】		【記述内容】		必須/選択	申請内容
16	財務信頼性	財務監査・財務データの状況	該当する財務監査・財務データの状況を、以下より選択する。 ①会計監査人による会計監査、②会計参与による監査、③中小企業会計によるチェックリストに基づく財務データ、④いずれでもない	選択	
17		決算公告	決算公告の実施の有無	選択	無し
- 資本関係・取引関係					
18	資本関係	株主構成	大株主の名称(上位5株主程度)、及び各々の株式保有比率	選択	山崎教雄 100%
19	取引関係	大口取引先	大口取引先の名称	選択	ピー・シー・エー株式会社 株式会社オービックビジネスコンサルタント
20		主要取引金融機関	主要取引金融機関の名称	選択	
21		所属団体	所属している業界団体、経済団体等の名称	選択	古川商工会議所 日本情報セキュリティ推進協会
- コンプライアンス					
22	組織体制	コンプライアンス担当役員	コンプライアンス担当の役員氏名	選択	
23		専担の部署・会議体	コンプライアンスを担当する社内の部署・会議体の有無と、存在する場合は社内の部署名・会議名	選択	
24	文書類	情報セキュリティに関する規程等の整備	情報セキュリティに関する基本方針・規程・マニュアル等文書類の名称	必須○	情報セキュリティ基本方針 セキュリティ対策規定
			上記の文書類の経営陣による承認の有無		あり
25		勧誘・販売に関する規程等の整備	勧誘・販売に関する基本方針・規程・マニュアル等の有無と、文書類がある場合はそれらの文書名 上記の文書類の経営陣による承認の有無	選択	無し —
26	ASP・SaaSの苦情対応に関する規程等の整備	ASP・SaaSの苦情処理に関する基本方針・規程・マニュアル等の有無と、文書類がある場合はそれらの文書名	必須	無し	
		上記の文書類の経営陣による承認の有無		無し	
- サービス基本特性					
27		サービス名称	申請したASP・SaaSのサービス名称	必須	レッツ原価管理Go2クラウド
28	サービス開始時期	申請したASP・SaaSのサービス開始年月日(西暦)		必須	2020/4/1
		サービス開始から申請時までの間の大きなリニューアル等実施の有無と、行われた場合はリニューアル年月日(西暦)			無し

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (3/8)

認定番号: 0274-2212, サービス名称: レッツ原価管理Go2クラウド, 事業者名称: 株式会社レッツ

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
29	サービス内容	サービスの基本タイプ	必須	アプリケーションサービス
30		サービスの内容・範囲	必須	「レッツ原価管理Go2クラウド」は、建設業向け見積・発注・原価管理ソフト「レッツ原価管理Go2」のクラウド型サービスです。インターネットに接続したパソコンにクライアントアプリケーションをインストールすることで利用が可能です。煩わしいサーバー管理が不要になり、いつでもどこでもご利用頂けます。
		他の事業者との間でサービス連携を行っていることの有無と、ある場合はその内容 <前記述と合わせて500字以内で記述>		無し
31		サービスのカスタマイズ範囲	必須	不可
32	サービスの 変更・ 終了	サービス(事業)変更・終了時の事前告知	必須○	3ヶ月前 書面の送付、電子メール等
33		サービスの(事業)変更・終了後の対応・代替措置	必須	無し 無し 無し
34		サービス(事業)変更・終了に係る問合せ先	必須○	レッツサポートセンター 月～金(祝日、弊社指定休日を除く) 9:00～12:00、13:00～18:00
35		課金方法	必須	従量課金無し アプリケーション利用料、サーバー利用料、サポート費用として課金
36	サービス料金	料金体系	必須	初期費用額 フル機能1ユーザーの場合、11,000円(税込)～ 月額利用額 フル機能1ユーザーの場合、22,000円(税込)～ 但し契約は年契約となる。 最低利用契約期間 1年間
37		解約時ペナルティ	必須	最低利用契約期間に満たない場合、解約日から本契約の最低期間満了日までの期間に対応する利用料金を解約日まで一括してお支払頂く
38		利用者からの解約事前受付期限	必須	期間の定めのない契約の場合、解約希望月の前月10日まで。契約期間を定める場合、契約期間満了月20日まで

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (4/8)

認定番号: 0274-2212, サービス名称: レッツ原価管理Go2クラウド, 事業者名称: 株式会社レッツ

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
39	サービス稼働設定値	サービス稼働率のこれまでの実績値、またはやむなき理由により実績値が記載できない場合はその理由と目標値	必須	期間: 2021年10月1日～2022年9月30日 稼働率: 99.8962%
		申請したサービスが該当する「情報セキュリティ対策ガイドライン」におけるサービス種別のパターン番号と稼働率の対策参照値		パターン2, 対策参照値99%以上
		サービス停止の事故歴		期間: 2021年10月1日～2022年9月30日 事故歴: ソフトウェア障害1件、過負荷による障害1件、Azureの障害に起因する障害15件
40	サービスパフォーマンスの管理	機器、ソフトウェア等のシステム障害によるサービス応答速度の低下等の検知方法 (検知の場所、検知のインターバル、画面の表示チェック等の検知方法)	選択	—
		サービス応答速度等のサービスパフォーマンスの正常性の把握方法 (検知の場所、検知のインターバル、画面の表示チェック等の把握方法)		—
41	サービスパフォーマンスの増強	ネットワーク・機器等の増強判断基準あるいは計画の有無、判断基準や計画がある場合は増強の技術的措置(負荷分散対策、ネットワークルーティング、圧縮等)の概要	選択	—
42	認証取得・監査実施	プライバシーマーク、ISMS(JIS Q 27001など)、ITSMS(JIS Q 20000-1など)の取得、18号監査(米ではSAS70)の監査報告書作成の有無、上記がある場合は認証名あるいは監査の名称	選択	ISMSの取得
43	個人情報の取扱い	個人情報を収集する際の利用目的の明示	必須	下記利用目的に限り使用 ・当社取り扱い商品のお届けおよびご案内 ・当社取り扱い商品のアフターサービスのご提供およびご案内 ・当社関連の展示会、イベント、セミナー等のご案内 ・当社メールマガジンのご提供およびご案内 ・マーケティング調査(アンケート等) ・統計的データに加工して利用する場合 ・当社取り扱い商品のデータに加工または内容の確認をする場合
44	脆弱性診断	診断の対象(アプリケーション、OS、ハードウェア等)	選択	—
		診断の頻度、診断の結果から対策が必要となった部分に対する対応状況(対象ごとに)		—
45	バックアップ対策	バックアップ実施インターバル	必須	1日1回
		世代バックアップ(何世代前までかを記述)	必須	1世代
46	バックアップ管理	バックアップ確認のインターバル	選択	異常時には管理者宛に通知が来る仕組み
47	受賞・表彰歴	ASP・SaaSに関連する各種アワード等の受賞歴	選択	無し
48	SLA(サービスレベル・アグリーメント)	本審査基準に含まれる開示項目がSLAとして契約書に添付されるか否か	必須	否
49	サービス利用量	利用者数	選択	—
50		代理店数	選択	—

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (5/8)

認定番号: 0274-2212, サービス名称: レッツ原価管理Go2クラウド, 事業者名称: 株式会社レッツ

【審査対象項目】		【記述内容】		必須/選択	申請内容
- アプリケーション、プラットフォーム、サーバ・ストレージ等					
51	内容	サービスを実現する主要ソフトウェア	主要ソフトウェアの名称	必須	レッツ原価管理Go2クラウド
			主要ソフトウェアの概要 <200字以内で記述>	必須	ブラウザではなく、専用Windowsクライアントソフトを使用したアプリケーション。オンプレミス向けパッケージソフトと同じ機能、操作性がある。
52		主要ソフトウェアの提供事業者	提供事業者の名称	必須	株式会社レッツ(申請者に同じ)
53	連携・拡張性	他システム等との連携方法	標準的なAPI等を他システム等連携のために使用している場合、そのAPI等の名称	選択	—
			標準的でないAPI等を他システム等連携のために使用している場合、そのAPI等の公表の可否		—
54	セキュリティ	死活監視(ソフトウェア、機器)	死活監視の対象(アプリケーション、プラットフォーム、サーバ・ストレージ、情報セキュリティ対策機器、通信機器)ごとの監視インターバル	必須○	OS監視: 30秒 サービス監視: 10秒
			障害時の利用者への通知時間		1時間以内
55		障害監視(ソフトウェア、機器)	障害監視の有無	必須	あり
56		時刻同期	システムの時刻同期方法	必須	Azure上のホストサーバーと同期
57		ウイルスチェック	メール、ダウンロードファイル、サーバ上のファイルアクセスに対する対処の有無と、対処がある場合はパターンファイルの更新間隔(ベンダーリリースからの時間)	必須○	エンドユーザーからクラウドサービスサーバーへのファイルアップロード、メール送信は発生致しません。クラウドサーバー上にはアンチウイルスを設定。パターン更新間隔: 1日1回
58		記録(ログ等)	利用者の利用状況、例外処理及びセキュリティ事象の記録(ログ等)取得の有無と、記録(ログ等)がある場合にはその保存期間	必須○	接続ログについては1年、利用状況や操作については保存期間を定めていない。
59		セキュリティパッチ管理	パッチの更新間隔(ベンダーリリースからパッチ更新開始までの時間)	必須○	リリースから検証期間を経て2週間以内に適用
- ネットワーク					
60	回線	推奨回線	専用線(VPNを含む)、インターネット等の回線の種類	必須	インターネット回線
			ユーザ接続回線について、ASP・SaaS事業者が負う責任範囲	必須	サーバーと利用者間のユーザ接続回線についてはユーザーの責任。
61		推奨帯域	推奨帯域の有無と、推奨帯域がある場合はそのデータ通信速度の範囲	必須	100Mbps以上推奨 モバイル等、実測値で10Mbpsを下回る通信環境では動作しない。
62		推奨端末	パソコン、携帯電話等の端末の種類、OS等	必須	Microsoft Windows 11 Microsoft Windows 10 Microsoft Windows 8.1
			利用するブラウザの種類	必須	ブラウザは利用しない。 PCに専用クライアントアプリケーションをインストールすることで利用が可能。
63		ファイアウォール設置等	ファイアウォール設置等の不正アクセスを防止する措置の有無	必須○	有り
64		不正侵入検知	不正パケット、非権限者による不正なサーバ侵入に対する検知の有無	必須	有り

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (6/8)

認定番号: 0274-2212, サービス名称: レッツ原価管理Go2クラウド, 事業者名称: 株式会社レッツ

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容	
65	セキュリティ	ネットワーク監視	事業者とエンドユーザとの間のネットワーク(専用線等)において障害が発生した際の通報時間	選択	—
66		ID・パスワードの運用管理	IDやパスワードの運用管理方法の規程の有無	必須○	有り
67		ユーザ認証	ユーザ(利用者)のアクセスを管理するための認証方法、特定の場所及び装置からの接続を認証する方法等	必須○	VPNHub名、パスワードによる認証
68		管理者認証	サーバ運用側(サービス提供側)の管理者権限の登録・登録削除の正式な手順の有無	必須○	有り
69		なりすまし対策(事業者サイド)	第三者による自社を装ったなりすましに関する対策の実施の有無と、対策がある場合は認証の方法	必須	有り: ブラウザーを使用せず、専用クライアントアプリケーションを使用する。
70		その他セキュリティ対策	その他特筆すべきセキュリティ対策を記述(情報漏洩対策、データの暗号化等)	選択	—
- ハウジング(サーバ設置場所)					
71	施設建築物	建物形態	データセンター専用建物か否か	必須	Microsoft Azureを利用しており、当該項目が非公開のため不明。説明資料から推察すると、専用建物と思われる。
72		所在地	国名、(日本の場合は地域ブロック名(例: 関東、東北))	必須	Microsoft Azure東日本リージョン
73		耐震・免震構造	耐震数値		必須
	免震構造や制震構造の有無				Microsoft Azureを利用しており、当該項目が非公開のため不明。
74	非常用電源設備	無停電電源	無停電電源装置(UPS)の有無と、UPSがある場合は電力供給時間	必須	Microsoft Azureを利用しており、詳細は不明。無停電電源装置はあるが供給時間は不明。
75		給電ルート	別の変電所を経由した給電ルート(系統)で2ルート以上が確保されているか否か(自家発電機、UPSを除く)	必須	Microsoft Azureを利用しており、当該項目が非公開のため不明。
76		非常用電源	非常用電源(自家発電機)の有無と、非常用電源がある場合は連続稼働時間の数値	必須	Microsoft Azureを利用しており、詳細は不明。非常発電機はあるが稼働時間は不明。
77	消火設備	サーバールーム内消火設備	自動消火設備の有無と、ある場合はガス系消火設備か否か	必須	Microsoft Azureを利用しており、詳細は不明。自動消火設備はあるが、ガス系かどうかは不明。
78		火災感知・報知システム	火災検知システムの有無	必須	Microsoft Azureを利用しており、詳細は不明。火災検知システムはある。
79	避雷対策設備	直撃雷対策	直撃雷対策の有無	必須	Microsoft Azureを利用しており、当該項目が非公開のため不明。
80		誘導雷対策	誘導雷対策の有無と、対策がある場合は最大対応電圧の数値	必須	Microsoft Azureを利用しており、当該項目が非公開のため不明。
81	空調設備	十分な空調設備	空調設備(床吹き上げ空調、コンピュータ専用個別空調等)の内容	選択	Microsoft Azureを利用しており、当該項目が非公開のため不明。

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (7/8)

認定番号: 0274-2212, サービス名称: レッツ原価管理Go2クラウド, 事業者名称: 株式会社レッツ

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
82	セキュリティ	入退館管理等	必須	Microsoft Azureを利用しており、詳細は不明。
				Microsoft Azureを利用しており、詳細は不明。カメラはあるが稼働時間、監視範囲、保存期間は不明。
				Microsoft Azureを利用しており、詳細は不明。個人認証システムはある。
83	媒体の保管	紙、磁気テープ、光メディア等の媒体の保管のための鍵付きキャビネットの有無	必須	Microsoft Azureを利用しており、当該項目が非公開のため不明。
		保管管理手順書の有無		Microsoft Azureを利用しており、当該項目が非公開のため不明。
84	その他セキュリティ対策	その他特筆すべきセキュリティ対策を記述(破壊侵入防止対策、防犯監視対策等)	選択	Microsoft Azureの資料をご確認ください。 https://docs.microsoft.com/ja-jp/azure/security/fundamentals/physical-security
- サービスサポート				
85	連絡先	申請者の電話/FAX、Web、電子メール等の連絡先	必須○	電話:0120-225-862 FAX:0229-22-3506 メール:info@lets-co.com
		代理店連絡先の有無と、ある場合は代理店名称、代理店の本店の所在地と連絡先		なし
86	営業日・時間	営業曜日、営業時間(受付時間)	必須	月～金(祝日、弊社指定休日を除く) 9:00～12:00、13:00～18:00
		メンテナンス実施時間		担当者による窓口対応の為、無し
87	サポート対応	サービスサポートの稼働率の実績値(単位:%)	選択	—
		放棄率の実績値(単位:%)		—
		応答時間遵守率の実績値(単位:%)		—
		基準時間完了率の実績値(単位:%)		—
88	サポート範囲・手段	サポート範囲	必須	操作方法や障害時トラブルへの対応
		サポート手段(電話、電子メールの返信等)		フリーダイヤル、FAX、Webフォーム、メール
89	サービスダウンしない仕組み	サービスが停止しない仕組み(冗長化、負荷分散等)	必須	サーバー及びサービスの監視及び自動復旧。 Azureインフラ(ネットワーク、ディスク、ラックレベル)の障害はAzureによる自動復旧。 バックアップの冗長化。
90	事故発生時の責任と補償範囲	ASP・SaaS事業者の事故責任の範囲と補償範囲が記述された文書の有無、有る場合はその文書名称	必須	レッツ原価管理Go2クラウド利用規約

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (8/8)

認定番号: 0274-2212, サービス名称: レッツ原価管理Go2クラウド, 事業者名称: 株式会社レッツ

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
91	サービス通知・報告	利用者への告知時期 (1か月前、3か月前、6か月前、12か月前等の単位で記述)	必須○	1ヶ月前
		告知方法		電子メールもしくはWebサイト
		記述よりも短い告知時期での緊急メンテナンスの有無		有
92	障害・災害発生時の通知	障害発生時通知の有無	必須○	有
93	定期報告	利用者への定期報告の有無 (アプリケーション、サーバ、プラットフォーム、その他機器の監視結果、サービス稼働率、SLAの実施結果等)	必須	無し

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人日本クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。